

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																														
	3 項	中学校費		第 節		(1)	未来の人を育てる																														
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興																														
実施計画掲載ページ		P173	中 事 業		被災生徒通学支援事業費																																
事業コード		004-101-001-00480	事 業 名		通学支援事業（中学校）																																
目的及び事業内容		<p>東日本大震災により学校が被災したため、代替え校又は仮設校舎への通学が必要となった生徒及び学区外の仮設住宅等に入居し指定校まで遠距離通学となる生徒に対し、安全・安心に通学できる環境を提供することを目的とし、スクールバスの運行による通学支援や公共交通機関の利用に係る負担額への助成を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代替え校スクールバス運行 ・仮設住宅スクールバス運行 ・通学費補助 																																			
取組実績		<p>東日本大震災により学校が被災したため、代替え校又は仮設校舎への通学が必要となった生徒及び学区外の仮設住宅等に入居し指定校まで遠距離通学となる生徒に対し、スクールバスの運行による通学支援を実施した。</p> <p>(支援実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>学校数</th> <th>対象人数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代替え校スクールバス</td> <td>4校</td> <td>432人</td> <td>128,979,950 円</td> </tr> <tr> <td>仮設住宅スクールバス</td> <td>14校</td> <td>191人</td> <td>76,727,305 円</td> </tr> <tr> <td>スクールバス関連経費等※</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>388,500 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>206,095,755 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※震災に伴う河南西中学校プール修繕に伴う生徒輸送バス借上料等</p> <p>(支援状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>状 況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>湊中学校</td> <td>仮設校舎（中里小学校）へスクールバス運行</td> </tr> <tr> <td>渡波中学校</td> <td>仮設校舎（稲井小学校）へスクールバス運行</td> </tr> <tr> <td>河北中学校</td> <td>旧大川中学校の学区の生徒を河北中学校へスクールバス運行</td> </tr> <tr> <td>雄勝中学校</td> <td>代替え校（宮城県石巻北高校飯野川校）へスクールタクシー運行</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	学校数	対象人数	金 額	代替え校スクールバス	4校	432人	128,979,950 円	仮設住宅スクールバス	14校	191人	76,727,305 円	スクールバス関連経費等※	—	—	388,500 円	計	—	—	206,095,755 円	学校名	状 況	湊中学校	仮設校舎（中里小学校）へスクールバス運行	渡波中学校	仮設校舎（稲井小学校）へスクールバス運行	河北中学校	旧大川中学校の学区の生徒を河北中学校へスクールバス運行	雄勝中学校	代替え校（宮城県石巻北高校飯野川校）へスクールタクシー運行
区 分	学校数	対象人数	金 額																																		
代替え校スクールバス	4校	432人	128,979,950 円																																		
仮設住宅スクールバス	14校	191人	76,727,305 円																																		
スクールバス関連経費等※	—	—	388,500 円																																		
計	—	—	206,095,755 円																																		
学校名	状 況																																				
湊中学校	仮設校舎（中里小学校）へスクールバス運行																																				
渡波中学校	仮設校舎（稲井小学校）へスクールバス運行																																				
河北中学校	旧大川中学校の学区の生徒を河北中学校へスクールバス運行																																				
雄勝中学校	代替え校（宮城県石巻北高校飯野川校）へスクールタクシー運行																																				
成 果		東日本大震災により学校が被災したため、代替え校又は仮設校舎への通学が必要となった生徒及び学区外の仮設住宅等に入居し指定校まで遠距離通学となる生徒に対しスクールバスの運行による通学支援を実施したことにより、安全・安心に通学できる環境を提供することができた。																																			
成果に係る評価		被災した学校の学区から代替え校又は仮設校舎へ通学する生徒及び学区外の仮設住宅等に入居し指定校まで遠距離通学となる生徒に対し、通学支援と通学路の安全対策が図られ、安全・安心に通学することができた。 今後は、学校施設の復旧や被災者の再建状況を踏まえながら事業を継続する必要がある。																																			
(単位：円)																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	214,003,307	206,095,755	198,449,655			7,646,100																															

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																				
	3 項	中学校費		第 節		(1)	未来の人を育てる																				
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興																				
実施計画掲載ページ		P173	中 事 業		東日本大震災中学校教育振興援助費																						
事業コード		004-101-001-00481	事 業 名		被災生徒就学支援事業（中学校）																						
目的及び事業内容		<p>東日本大震災により被災し、就学困難となった生徒の保護者に対し、就学費の助成を行うことにより、生徒の就学の機会を確保する。</p> <p>(支給対象者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住居の被害状況が半壊以上の判定を受けた世帯 ・世帯収入が著しく減少した世帯 																									
取組実績		<p>1 就学援助費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>助 成</th> <th>認定者数 1,375 名 / 生徒数 4,128 名 (33.31%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費</td> <td>31,656,200 円</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（泊無し）</td> <td>519,160 円</td> </tr> <tr> <td>校外活動費（泊付き）</td> <td>2,287,867 円</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>37,600 円</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>9,869,900 円</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>23,160,494 円</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>64,936,382 円</td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>616,080 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>133,083,683 円</td> </tr> </tbody> </table>						助 成	認定者数 1,375 名 / 生徒数 4,128 名 (33.31%)	学用品費	31,656,200 円	校外活動費（泊無し）	519,160 円	校外活動費（泊付き）	2,287,867 円	通学費	37,600 円	新入学用品費	9,869,900 円	修学旅行費	23,160,494 円	給食費	64,936,382 円	医療費	616,080 円	計	133,083,683 円
助 成	認定者数 1,375 名 / 生徒数 4,128 名 (33.31%)																										
学用品費	31,656,200 円																										
校外活動費（泊無し）	519,160 円																										
校外活動費（泊付き）	2,287,867 円																										
通学費	37,600 円																										
新入学用品費	9,869,900 円																										
修学旅行費	23,160,494 円																										
給食費	64,936,382 円																										
医療費	616,080 円																										
計	133,083,683 円																										
成 果		東日本大震災により被災し、就学が困難となった生徒に対し就学援助費を支給することにより、生徒の就学の機会を確保することができた。																									
成果に係る評価		国の被災児童生徒就学支援等特例交付金を活用し事業を実施しており、被災した生徒への就学支援を行うため、今後も継続していく必要がある。 なお、同制度は現時点で平成26年度までとされており、その後の事業実施に当たっては、認定基準や支給基準について、本市の復興状況等を踏まえた見直しが必要となる。																									
(単位：円)																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																					
	133,085,693	133,083,683	133,083,683																								

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()											
	4 項	高等学校費		第1節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()											
	1 目	学校管理費		(2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ		()											
実施計画掲載ページ		P17	中 事 業		高等学校保健費													
事業コード		002-001-002-00221	事 業 名		学校医・薬剤師配置事業（高等学校）													
目的及び事業内容		<p>学校保健安全法に基づき、各学校に学校医等を配置し、定期健診、健康相談及び衛生点検等を実施することにより、生徒に係る疾病の早期発見に努めるとともに予防指導の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校医の配置 ・学校薬剤師の配置 																
取組実績		<p>1 学校医の配置 市立高等学校2校に、学校医を委嘱（内科、眼科、耳鼻科、歯科）し、定期健康診断や健康相談などの健診業務を実施</p> <p>・委嘱した学校医の人数</p> <table border="1"> <tr><td>内 科 医</td><td>3 人</td></tr> <tr><td>眼 科 医</td><td>1 人</td></tr> <tr><td>耳 鼻 科 医</td><td>2 人</td></tr> <tr><td>歯 科 医</td><td>3 人</td></tr> </table> <p>2 学校薬剤師の配置 市立高等学校2校に、学校薬剤師を委嘱し、飲料水及びプール水質の検査、教室の明るさ、空気の汚れ具合などの検査を実施</p> <p>・委嘱した学校薬剤師の人数</p> <table border="1"> <tr><td>薬 剤 師</td><td>1 人</td></tr> </table>							内 科 医	3 人	眼 科 医	1 人	耳 鼻 科 医	2 人	歯 科 医	3 人	薬 剤 師	1 人
内 科 医	3 人																	
眼 科 医	1 人																	
耳 鼻 科 医	2 人																	
歯 科 医	3 人																	
薬 剤 師	1 人																	
成 果		<p>1 定期健康診断等の結果に基づき、保護者、学校に対して的確な指導と助言が行われ、生徒の健全な育成や健康の保持、増進が図られた。</p> <p>2 学校内の環境衛生の実態を把握し、基準に示された学校環境の維持や、必要に応じた対策を講じることができた。</p>																
成果に係る評価		<p>生徒に対して的確な予防指導を行っていく上で重要な事業である。 学校医・学校・保護者等相互の連携を密にし、発達段階に応じた健康教育を推進していくことが大切であり、今後も継続して実施していく必要がある。</p>																
（単位：円）																		
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳													
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源										
	2,217,000		2,108,120					2,108,120										

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()																			
	4 項	高等学校費		第1節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()																			
	1 目	学校管理費		(2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ		()																			
実施計画掲載ページ		P17	中 事 業		高等学校保健費																					
事業コード		002-001-002-00219	事 業 名		健康診断・検査等実施事業（高等学校）																					
目的及び事業内容		<p>学校保健安全法に基づき、定期的な健康診断や各種検査を行うことにより、生徒の健康の保持増進を図り、病気の早期発見に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断の実施 ・飲料水水質検査の実施 																								
取組実績		<p>1 健康診断検査項目及び対象学年</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>学年</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>内科健診</td><td>全学年</td></tr> <tr><td>眼科健診</td><td>全学年</td></tr> <tr><td>耳鼻科健診</td><td>1年生</td></tr> <tr><td>歯科健診</td><td>全学年</td></tr> <tr><td>結核検診</td><td>全学年</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>学年</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>心臓病検診</td><td>1年生</td></tr> <tr><td>尿検査</td><td>全学年</td></tr> </tbody> </table> <p>2 飲料水水質検査項目 遊離残留塩素、色度・濁度・臭気・味、水素イオン濃度、一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、全有機炭素、鉄 学校の上水道を飲料水とするため、年1回残留塩素及び大腸菌などの水質検査を行った。</p>							項目	学年	内科健診	全学年	眼科健診	全学年	耳鼻科健診	1年生	歯科健診	全学年	結核検診	全学年	項目	学年	心臓病検診	1年生	尿検査	全学年
項目	学年																									
内科健診	全学年																									
眼科健診	全学年																									
耳鼻科健診	1年生																									
歯科健診	全学年																									
結核検診	全学年																									
項目	学年																									
心臓病検診	1年生																									
尿検査	全学年																									
成 果		<p>各健康診断・検査を行い、生徒に係る病気の早期発見、早期治療、生活習慣の改善を促し健康管理に努めた。 また、学校の水道水を飲料水としても利用することから、水質検査を行うことで、安全な水質環境の維持が図られた。</p> <table border="1"> <tr><td>1 定期健康診断</td><td>高校生</td><td>650人</td></tr> <tr><td>心臓病検診</td><td>1年生</td><td>200人</td></tr> </table> <p>2 飲料水水質検査 高等学校 2校</p>							1 定期健康診断	高校生	650人	心臓病検診	1年生	200人												
1 定期健康診断	高校生	650人																								
心臓病検診	1年生	200人																								
成果に係る評価		<p>生活習慣の乱れによる肥満の増加や生活習慣病の低年齢化など、子供を取り巻く健康問題は多様化してきており、今後も継続して各種健診・検査の結果を踏まえ、適切な教育、指導を実施していくことが必要不可欠である。</p>																								
（単位：円）																										
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																					
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																		
	1,281,505		1,033,696					1,033,696																		

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手はぐくむまち	復興計画	()												
	4 項	高等学校費		第1節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()												
	2 目	教育振興費		(3)	充実した教育を行える環境をつくる		()												
実施計画掲載ページ		P 22 P 23	中 事 業		高等学校教育用コンピューター関係費														
事業コード		002-001-003-00240 002-001-003-00242	事 業 名		情報教育環境整備事業（高等学校） 電子黒板整備事業（高等学校）														
目的及び事業内容		国際化、高度情報化、技術革新等社会情勢の変化に対応した情報教育環境を計画的に整備する。 市内高等学校の教育用コンピューターや周辺機器の更新を行う。																	
取組実績		<p>高等学校教育用コンピューター整備状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">整備年度</th> <th colspan="2">整備内容</th> </tr> <tr> <th>教育用コンピューター</th> <th>電子黒板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H17</td> <td>市立女子高： 58台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>市立女子商： 147台</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成20～25年度については、以前に更新したりリース料金等の支払いのみ。</p>							整備年度	整備内容		教育用コンピューター	電子黒板	H17	市立女子高： 58台		H19	市立女子商： 147台	
整備年度	整備内容																		
	教育用コンピューター	電子黒板																	
H17	市立女子高： 58台																		
H19	市立女子商： 147台																		
成 果		<ul style="list-style-type: none"> 生徒がITの活用方法に慣れ親しみ、習熟して、主体的に活用できるよう情報活用能力の育成が図られた。 情報社会に参画する態度が育成され、情報モラル教育の推進が図られた。 各教科等においてデジタルコンテンツを活用し、分かりやすい授業を実現できた。 																	
成果に係る評価		<ul style="list-style-type: none"> 高等学校の教育用コンピューターについては、文科省の整備基準（生徒3.6人に1台、普通教室・特別教室に校内LANの設置）を定めているが、石巻市の現状に即した有効的な整備内容を考察しながら、計画的に整備する。 電子黒板等の最新のICT機器の整備については、石巻市情報教育推進委員会において、使用する教員が使いやすく、児童生徒にわかりやすい授業が展開できる製品を選定するとともに運用方法についても検討している。 																	
(単位：円)																			
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳														
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
	2,595,000		2,407,416					2,407,416											

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章		復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	4 項	高等学校費		第 節			(1)	未来の人を育てる
	3 目	東日本大震災関係費		()			(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P 171	中 事 業		高等学校統合整備事業費			
事業コード		004-101-001-00471	事 業 名		高等学校統合整備事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		平成24年2月に策定した「石巻市立高等学校統合事業基本計画」に基づき、市立高等学校2校を統合し、女子高等学校を新設する。						
取組実績		<p>H23 計画策定 H24 各種設計 H25～26 仮設校舎設置、整備工事</p>						
成 果		施設整備工事に着工、仮設校舎の借上。						
成果に係る評価		平成27年度開校に向け各整備工事を進めることができた。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	1,315,074,735		686,912,186				293,434,000	393,478,186

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()											
	5 項	幼稚園費		第1節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()											
	1 目	幼稚園費		(2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ		()											
実施計画掲載ページ		P17	中 事 業		幼稚園保健費													
事業コード		002-001-002-00221	事 業 名		学校医・薬剤師配置事業（幼稚園）													
目的及び事業内容		<p>学校保健安全法に基づき、各幼稚園に幼稚園医等を配置し、定期健診、健康相談及び衛生点検等を実施することにより、幼児に係る疾病の早期発見に努めるとともに予防指導の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園医の配置 ・幼稚園薬剤師の配置 																
取組実績		<p>1 幼稚園医の配置 市立幼稚園5園に、幼稚園医を委嘱（内科、眼科、耳鼻科、歯科）し、定期健康診断や健康相談などの健診業務を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委嘱した幼稚園医の人数 <table border="1"> <tr><td>内 科 医</td><td>4 人</td></tr> <tr><td>眼 科 医</td><td>3 人</td></tr> <tr><td>耳 鼻 科 医</td><td>3 人</td></tr> <tr><td>歯 科 医</td><td>4 人</td></tr> </table> <p>2 幼稚園薬剤師の配置 市立幼稚園5園に、薬剤師を委嘱し、飲料水の検査、教室の明るさ、空気の汚れ具合などの検査を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委嘱した幼稚園薬剤師の人数 <table border="1"> <tr><td>薬 剤 師</td><td>4 人</td></tr> </table>							内 科 医	4 人	眼 科 医	3 人	耳 鼻 科 医	3 人	歯 科 医	4 人	薬 剤 師	4 人
内 科 医	4 人																	
眼 科 医	3 人																	
耳 鼻 科 医	3 人																	
歯 科 医	4 人																	
薬 剤 師	4 人																	
成 果		<p>1 定期健康診断等の結果に基づき、保護者、幼稚園に対して的確な指導と助言が行われ、幼児の健全な育成や健康の保持、増進が図られた。</p> <p>2 幼稚園内の環境衛生の実態を把握し、基準に示された幼稚園環境の維持や、必要に応じた対策を講じることができた。</p>																
成果に係る評価		<p>幼児に対して的確な予防指導を行っていく上で重要な事業である。 幼稚園医・幼稚園・保護者等相互の連携を密にし、発達段階に応じた健康教育を推進していくことが大切であり、今後も継続して実施していく必要がある。</p>																
(単位：円)																		
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳														
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
		2,772,000	2,597,239				2,597,239											

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()																			
	5 項	幼稚園費		第1節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()																			
	1 目	幼稚園費		(2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ		()																			
実施計画掲載ページ		P17	中 事 業		幼稚園保健費																					
事業コード		002-001-002-00219	事 業 名		健康診断・検査等実施事業（幼稚園）																					
目的及び事業内容		<p>学校保健安全法に基づき、定期的な健康診断や各種検査を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図り、病気の早期発見に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断の実施 ・飲料水水質検査の実施 																								
取組実績		<p>1 健康診断検査項目及び対象学年</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>内科健診</td><td>全園児</td></tr> <tr><td>眼科健診</td><td>全園児</td></tr> <tr><td>耳鼻科健診</td><td>全園児</td></tr> <tr><td>歯科健診</td><td>全園児</td></tr> <tr><td>結核検診</td><td>全園児</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>尿検査</td><td>全園児</td></tr> <tr><td>寄生虫卵検査</td><td>全園児</td></tr> </tbody> </table> <p>2 飲料水水質検査項目 遊離残留塩素、色度・濁度・臭気・味、水素イオン濃度、一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、全有機炭素、鉄 学校の上水道を飲料水とするため、年1回残留塩素及び大腸菌などの水質検査を行った。</p>							項目	学年	内科健診	全園児	眼科健診	全園児	耳鼻科健診	全園児	歯科健診	全園児	結核検診	全園児	項目	学年	尿検査	全園児	寄生虫卵検査	全園児
項目	学年																									
内科健診	全園児																									
眼科健診	全園児																									
耳鼻科健診	全園児																									
歯科健診	全園児																									
結核検診	全園児																									
項目	学年																									
尿検査	全園児																									
寄生虫卵検査	全園児																									
成 果		<p>各健康診断・検査を行い、幼児に係る病気の早期発見、早期治療、生活習慣の改善を促し健康管理に努めた。 また、学校の水道水を飲料水としても利用することから、水質検査を行うことで、安全な水質環境の維持が図られた。</p> <table border="1"> <tr> <td>1 定期健康診断</td> <td>幼稚園児</td> <td>232人</td> </tr> <tr> <td>2 飲料水水質検査</td> <td>幼稚園</td> <td>4園</td> </tr> </table>							1 定期健康診断	幼稚園児	232人	2 飲料水水質検査	幼稚園	4園												
1 定期健康診断	幼稚園児	232人																								
2 飲料水水質検査	幼稚園	4園																								
成果に係る評価		<p>生活習慣の乱れによる肥満の増加や生活習慣病の低年齢化など、子供を取り巻く健康問題は多様化してきており、今後も継続して各種健診・検査の結果を踏まえ、適切な教育、指導を実施していくことが必要不可欠である。</p>																								
(単位：円)																										
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
		424,454	295,168				295,168																			

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()																						
	5 項	幼稚園費		第1節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()																						
	1 目	幼稚園費		(2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ		()																						
実施計画掲載ページ		P 18	中 事 業		私立幼稚園就園奨励費																								
事業コード		002-001-002-00223	事 業 名		私立幼稚園就園奨励費助成事業																								
目的及び事業内容		私立幼稚園に就園する満3歳児、3歳児、4歳児及び5歳児の保護者の中で、所得が低い保護者に対して私立幼稚園が行う入園料、保育料の減免措置に対して助成を行うことにより、義務教育就学前における幼児教育の振興を図る。 ・私立幼稚園就園奨励費の助成																											
取組実績		市内に居住している園児の入園料・保育料の減免措置を行っている私立幼稚園に対し、一部国の補助を受け補助金を交付した。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象人数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民税非課税世帯</td> <td>82人</td> <td>16,131,100円</td> </tr> <tr> <td>市民税所得割額非課税世帯</td> <td>141人</td> <td>27,622,400円</td> </tr> <tr> <td>市民税所得割額 77,100円以下の世帯</td> <td>186人</td> <td>17,713,000円</td> </tr> <tr> <td>市民税所得割額211,200円以下の世帯</td> <td>366人</td> <td>21,291,900円</td> </tr> <tr> <td>上記以外の世帯</td> <td>1人</td> <td>102,500円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>776人</td> <td>82,860,900円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	対象人数	補助金額	市民税非課税世帯	82人	16,131,100円	市民税所得割額非課税世帯	141人	27,622,400円	市民税所得割額 77,100円以下の世帯	186人	17,713,000円	市民税所得割額211,200円以下の世帯	366人	21,291,900円	上記以外の世帯	1人	102,500円	合計	776人	82,860,900円
区分	対象人数	補助金額																											
市民税非課税世帯	82人	16,131,100円																											
市民税所得割額非課税世帯	141人	27,622,400円																											
市民税所得割額 77,100円以下の世帯	186人	17,713,000円																											
市民税所得割額211,200円以下の世帯	366人	21,291,900円																											
上記以外の世帯	1人	102,500円																											
合計	776人	82,860,900円																											
成 果		私立幼稚園が行う、所得が低い入園児の保護者に対する入園料、保育料の減免措置に対して助成することにより、就園する保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学前における幼児教育の振興に資することができた。 (補助内訳) 就園奨励費補助金 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象人数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>456人</td> <td>38,912,300円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>785人</td> <td>91,009,800円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>776人</td> <td>82,860,900円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	対象人数	補助金額	H23	456人	38,912,300円	H24	785人	91,009,800円	H25	776人	82,860,900円									
区分	対象人数	補助金額																											
H23	456人	38,912,300円																											
H24	785人	91,009,800円																											
H25	776人	82,860,900円																											
成果に係る評価		本市幼児教育の普及充実と保護者の経済的負担を軽減することを目的とした事業であり、私立幼稚園の実情に即した支援に努めていかなければならない。																											
(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																							
	83,675,000	82,860,900	42,956,200			39,904,700																							

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()																							
	5 項	幼稚園費		第1節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()																							
	1 目	幼稚園費		(2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ		()																							
実施計画掲載ページ		P 18	中 事 業		私立幼稚園運営費助成費																									
事業コード		002-001-002-00224	事 業 名		私立幼稚園運営費助成事業																									
目的及び事業内容		市内で開園している私立幼稚園の設置者に対し、運営費の一部を助成することにより、義務教育就学前の幼児教育振興に寄与している私立幼稚園の健全な経営及び保護者の負担の軽減を図る。 ・私立幼稚園運営費の助成 幼稚園割 1園 160,000円 職員割 1人 30,000円 園児割 1人 1,200円																												
取組実績		市内で開園している私立幼稚園設置者に対し、運営費の一部の助成を行った。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>運営費補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穀町幼稚園</td> <td>940,000円</td> </tr> <tr> <td>法山寺幼稚園</td> <td>691,600円</td> </tr> <tr> <td>石巻カトリック幼稚園</td> <td>881,200円</td> </tr> <tr> <td>石巻みずほ幼稚園</td> <td>881,200円</td> </tr> <tr> <td>石巻みずほ第二幼稚園</td> <td>366,400円</td> </tr> <tr> <td>ひばり幼稚園</td> <td>1,201,600円</td> </tr> <tr> <td>栄光幼稚園</td> <td>424,000円</td> </tr> <tr> <td>長浜幼稚園</td> <td>294,400円</td> </tr> <tr> <td>万石浦幼稚園</td> <td>547,600円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,228,000円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	運営費補助金	穀町幼稚園	940,000円	法山寺幼稚園	691,600円	石巻カトリック幼稚園	881,200円	石巻みずほ幼稚園	881,200円	石巻みずほ第二幼稚園	366,400円	ひばり幼稚園	1,201,600円	栄光幼稚園	424,000円	長浜幼稚園	294,400円	万石浦幼稚園	547,600円	合 計	6,228,000円
区分	運営費補助金																													
穀町幼稚園	940,000円																													
法山寺幼稚園	691,600円																													
石巻カトリック幼稚園	881,200円																													
石巻みずほ幼稚園	881,200円																													
石巻みずほ第二幼稚園	366,400円																													
ひばり幼稚園	1,201,600円																													
栄光幼稚園	424,000円																													
長浜幼稚園	294,400円																													
万石浦幼稚園	547,600円																													
合 計	6,228,000円																													
成 果		義務教育就学前の幼児教育を担う私立幼稚園の健全な運営及び保護者の負担軽減に資することができた。 (助成内訳) 運営費補助金 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>運営費補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>6,302,800円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>6,530,800円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>6,228,000円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	運営費補助金	H23	6,302,800円	H24	6,530,800円	H25	6,228,000円														
区分	運営費補助金																													
H23	6,302,800円																													
H24	6,530,800円																													
H25	6,228,000円																													
成果に係る評価		本市幼児教育の推進を図ることを目的とした事業であり、私立幼稚園の活動内容や運営の実情に即した支援に努めていかなければならない。																												
(単位：円)																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	6,494,400	6,228,000				6,228,000																								

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる												
	5 項	幼稚園費		第 節		(1)	未来の人を育てる												
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興												
実施計画掲載ページ		P173	中 事 業		被災園児通園支援事業費														
事業コード		004-101-001-00480	事 業 名		通学支援事業（幼稚園）														
目的及び事業内容		東日本大震災により幼稚園が被災したことにより代替え園に通園することとなった園児に対し、安全・安心に通園できる環境を提供することを目的とし、スクールバスの運行による通園支援を実施する。																	
取組実績		<p>東日本大震災により被災した幼稚園から代替え園まで通園することとなった園児に対し、スクールバスの運行による通園支援を実施した。</p> <p>(支援実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>幼稚園数</th> <th>対象人数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スクールバス</td> <td>1園</td> <td>10人</td> <td>6,079,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(支援状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>幼稚園名</th> <th>状 況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>湊幼稚園</td> <td>代替え園（住吉幼稚園）へスクールバス運行</td> </tr> </tbody> </table>						区分	幼稚園数	対象人数	金額	スクールバス	1園	10人	6,079,500円	幼稚園名	状 況	湊幼稚園	代替え園（住吉幼稚園）へスクールバス運行
区分	幼稚園数	対象人数	金額																
スクールバス	1園	10人	6,079,500円																
幼稚園名	状 況																		
湊幼稚園	代替え園（住吉幼稚園）へスクールバス運行																		
成 果		東日本大震災により被災した幼稚園から代替え園まで通園することとなった園児に対し、スクールバスの運行による通園支援を実施したことにより、安全・安心に通園できる環境を提供することができた。																	
成果に係る評価		被災した幼稚園から代替え園まで通園することとなった園児に対しての通園支援が図られ、安全・安心に通園することができた。 今後は、幼稚園の再建状況を見ながら事業を継続する必要がある。																	
(単位：円)																			
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳														
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
	6,300,000		6,079,500					6,079,500											

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる	
	5 項	幼稚園費		第 節		(1)	未来の人を育てる	
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興	
実施計画掲載ページ		P175	中 事 業		湊こども園等移転新築事業費			
事業コード		004-101-001-00587	事 業 名		湊こども園等移転新築事業			
目的及び事業内容		東日本大震災に伴う津波や地盤沈下等により壊滅的な被害を受け、現地での復旧が困難である湊こども園（湊幼稚園と湊保育所の合同保育施設）について移転新築を行う。 ※教育委員会分として湊幼稚園に係る事業費のみ計上						
取組実績		<p>平成24年度：建設予定地の地質調査・基本設計・実施設計 平成25年度：土地造成及び新築工事 平成26年度：新築工事</p>						
成 果		土地造成を行い、また新築工事に着手した。						
成果に係る評価		新築工事に着手することができ、H27年度開園に向け予定通り事業を進めることができた。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	17,734,830		2,896,100					2,896,100

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	6 項	社会教育費				(1)	未来の人を育てる
	1 目	社会教育総務費				(3)	子どものケアの実施
実施計画掲載ページ		P179	中 事 業	社会教育事務費			
事業コード		004-103-002-00527	事 業 名	家庭教育支援事業			
目的及び事業内容		子育てサポーター及び子育てサポーターリーダーなどの身近な人たちによる「家庭教育支援チーム」を組織し、孤立しがちな保護者や仕事で忙しい保護者など、地域とのコミュニケーションや学習の機会等になかなか参加できない保護者や家庭に対する支援を行う。					
取組実績	1 仮設団地集会所における親子参加型の活動（子育てサロン）						
	年 度		平成24年度		平成25年度		
	実施期間	平成24年4月～平成25年3月		平成25月～平成26年3月			
実施回数		20回		23回			
参加人数		延べ224組 延べ530人		延べ279組 延べ604人			
取組実績	2 親の学び講座（母親対象）ノーバディーズ・パーフェクトプログラム研修会						
	年 度		平成24年度		平成25年度		
	実施回数	3回		7回			
参加人数		44人		92人			
成 果	3 東部教育事務所管内子育てサポーター・サポーターリーダーフォローアップ研修会 参加者数 5人（家庭教育支援チーム5人）						
	被災により多くの社会教育施設が使用不能であるため、仮設住宅団地の集会所を会場として平成23年9月から親子参加型の活動を継続してきた。 この結果、家庭教育支援チームの活動が徐々に市民に知られるようになり、参加する親子が着実に増加してきている。また、市内のNPOや子育てサークルとの連携により内容も充実した。 親の学び講座においては受講生全員が「プログラムをとても気に入った」と評価しており、子育ての知識やスキルを習得するとともに、子育てに対する自信をつけさせることができ、母親同士の新たなコミュニケーションの形成にも役立っている。						
	平成23年9月から実施した事業であるが、家庭教育支援チームの活動が知られるようになり多くの親子が参加するようになった。また、市内のNPO及び子育てサークルとの連携により繋がりが増えるとともに、内容も充実してきている。子育て支援における新しいリーダーも育ってきている。 震災により生活環境の変化等による子育ての不安をサポートするため、当事業の成果は大きい。参加者の増加に伴い、支援者の確保が課題であり、本年度より教育委員会主催のサポーター研修会を開催している。						
（単位：円）							
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳		
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
		259,780	110,415	110,415			

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 2 章	復興計画	()	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち
	6 項	社会教育費				()	地域全体で子どもたちを育成する
	1 目	社会教育総務費				()	青少年を健全に育成する
実施計画掲載ページ		P27	中 事 業	少年指導者育成費			
事業コード		002-002-002-00261	事 業 名	少年指導者育成事業			
目的及び事業内容		子ども会活動等地域における望ましい体験活動の指導・支援を行う青年ボランティアとしてのジュニア・リーダー及びインリーダーの育成を通して、青少年の健全育成を図る。 宮城県教育委員会が定める「ジュニア・リーダー初級研修内容」に準拠した研修会を開催し、ジュニア・リーダー（中学生）を養成する。受講修了者には宮城県教育委員会が発行するジュニア・リーダー手帳及び初級研修修了証を授与する。 市内子ども会育成会等から要請を受けボランティアとして派遣、子どもたちの指導等を行う。					
取組実績	1 ジュニア・リーダー育成のための研修会の実施、支援						
	(1) ジュニア・リーダー初級研修会の主催						
	No.	事業名	開催日	実施場所	修了者		
1	初級研修会 I	7月25日（木）～27日（土）	花山少年自然の家	26人			
(2) ジュニア・リーダー中級研修会及び上級研修会への参加支援							
No.	事業名	開催日	実施場所	修了者			
1	中級研修会	8月16日（金）～17日（土）	県志津川自然の家	4人			
2	上級研修会	12月25日（水）～27日（金）	県志津川自然の家	1人			
(3) ジュニア・リーダーのスキルアップのための研修事業参加支援及び研修機会の創出							
No.	事業名	開催日	実施場所	参加者			
1	第1回県JL代表者会議	5月31日（日）	県青年会館	2人			
2	JL初級研修会事前説明	7月21日（日）	石巻中央公民館	11人			
3	第2回県JL代表者会議	11月29日（日）	県青年会館	3人			
4	みやぎJL第1回実行委員会	9月8日（日）	石巻中央公民館	10人			
5	みやぎJL第2回実行委員会	9月29日（土）	桃生公民館	10人			
6	みやぎJL第3回実行委員会	10月19日（土）	石巻中央公民館	10人			
7	みやぎJL交流会	10月20日（日）	石巻中央公民館	29人			
8	東北JL交流会	8月2日（金）～4日（土）	花山青少年自然の家	2人			
成 果	2 ジュニア・リーダーのボランティア活動支援 市内子ども会育成会等から要請を受けボランティアとして派遣、子どもたちの指導等を行った。 団体による申請数：74回 派遣したジュニア・リーダー数（延べ）：321人 会員数：91人						
	ジュニア・リーダーの中心的活動である子ども会からの派遣要請は震災前より減少したが、復興支援に取り組む団体の活動や市の家庭教育支援事業等に積極的にいかかわることにより、活動内容の充実とジュニア・リーダーとしての資質向上を図ることができた。						
成果に係る評価		これまでの積極的な取組が少しずつ市民に認識されるようになってきておりジュニア・リーダー活動に対する需要は増加するものと予想され、子どもたちの健全育成並びに子ども会活動の活性化に資する効果は大きいと考える。 また、多くの活動を経験することにより、リーダーとしての自覚と資質向上が期待でき、将来の石巻のリーダーとなる人材育成という点についても大きな意義があると考えられる。					
（単位：円）							
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳		
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
		489,434	304,818				304,818

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	6 項	社会教育費		第 3 節	地域に対する愛着や誇りをはぐくむ		()	
	1 目	社会教育総務費		(1)	多様な文化芸術活動の広がりや交流を推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 88	中 事 業		芸術文化振興費			
事業コード		005-003-001-00272	事 業 名		青少年文化芸術鑑賞事業			
目的及び事業内容		芸術鑑賞の機会に恵まれない地域の青少年に対し、優れた生の芸術を鑑賞してもらい、豊かな情操を涵養する。学校の総合的学習時間等を利用して、優秀な舞台芸術の鑑賞機会を提供し、感受性豊かな人間としての育成を図るために必要な事業である。						
取 組 実 績	1 巡回小劇場							
	開催日	場所	公演内容			鑑賞学校・鑑賞人数		
	9月21日	鹿妻小学校	東京金管五重奏団「響き渡るはなやかなハーモニー」			鹿妻小学校（202名）		
	10月21日	桃生公民館	東京金管五重奏団「響き渡るはなやかなハーモニー」			中津山第一小学校・中津山第二小学校・桃生小学校（児童146名）		
	10月24日	大街道小学校	東京金管五重奏団「響き渡るはなやかなハーモニー」			大街道小学校（児童300名）		
	2 青少年劇場小公演							
	開催日	場所	公演内容			鑑賞学校・鑑賞人数		
	9月5日	河南西中学校	ひとりオペラ「ペロ出しチョンマ」			河南西中学校（190名）		
	9月5日	北村小学校	ひとりオペラ「ペロ出しチョンマ」			北村小学校（児童85名）		
	9月6日	中里小学校	ひとりオペラ「ペロ出しチョンマ」			中里小学校（児童生徒314名）		
9月6日	飯野川第一小学校	ひとりオペラ「ペロ出しチョンマ」			飯野川第一小学校（児童132名）			
3 次代を担う子どもの文化芸術体験事業								
開催日	場所	公演内容			鑑賞学校・鑑賞人数			
11月1日	須江小学校	陶 芸			須江小学校（児童265名）			
11月25日	大須中学校	演芸・落語芸術協会			大須中学校（児童45名）			
1月28日	北上小学校	オーケストラ・古野光昭フルノーツwith寺井尚子			北上小学校（児童144名）			
2月6日	飯野川中学校	児童劇・人形劇団ブーク			飯野川中学校（児童120名）			
成 果		児童・生徒に対し、優れた生の芸術を鑑賞する機会を提供することにより、情操を養い豊かな人間形成に寄与することができた。						
成果に係る評価		巡回小劇場等は、宮城県などが行うもので、市町村が一部の経費を負担するだけで質の高い芸術を小中学生へ提供できることから、今後とも継続していく。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,344,000	1,344,000				1,344,000		

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章		復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	6 項	社会教育費		第 節			(1)	未来の人を育てる
	1 目	社会教育総務費		()			(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P 177	中 事 業		芸術文化振興費			
事業コード		004-101-004-515	事 業 名		市民の文化芸術活動に対するサポート事業			
目的及び事業内容		芸術文化の推進には、市民団体である文化協会と行政が協働して推進することが重要であり、その活動を通じて地域の芸術文化の発展を助長するとともに、地域文化の振興と向上に寄与する。文化協会は今後とも本市の芸術文化の推進に欠かせない民間団体である。						
取 組 実 績	1 石巻市文化協会の運営の支援 以下の目的のため設立した石巻市文化協会の運営を支援した。 (1) 地域の芸術文化の発展を助長するとともに、その活動を通じて地域文化の振興と向上に寄与する。 (2) 芸術文化団体相互の連絡調整を図る。 (3) 内外の優れた芸術団体の交流 (4) 歴史・伝統・文化を生かした街づくりの推進に寄与する。							
	2 石巻市文化協会の概要 (平成25年4月1日現在)							
	名称	設立年月日	加盟団体数	会員数				
	石巻市文化協会	平成17年6月18日	約180団体	約5,800人				
	*震災の影響により休業中の団体及び会員数等把握できない現状であるが、震災前は団体数約200、会員数約6,000人であり、減少分を考慮し推定団体数・会員数を計上した。							
	3 主要事業							
	事業名		開催期間					
	ふるさと復興支援演芸会（北上）		平成25年4月16日					
	石巻芸術文化祭（展示・舞台公演）		平成25年4月25日～28日					
	どっこい元気だ石巻！（河南）		平成25年6月1日					
さつき盆栽展示会（桃生）		平成25年6月15日						
カンタータ大いなる故郷石巻公演		平成25年6月23日						
かなん文化まつり		平成25年6月30日						
河南ふるさとコンサート（河南）		平成25年8月25日						
みやぎ県民文化祭		平成25年10月19日～20日						
作品展示会（河北）		平成25年11月1日～4日						
芸能音楽祭・レッツダンス大会（河北）		平成25年11月2日						
かなんまつり（河南）		平成25年11月2日						
桃生地区文化祭（桃生）		平成25年11月2日～3日						
河北神楽大会（河北）		平成25年11月3日						
桃生地区芸能祭（桃生）		平成26年1月26日						
伝統・伝承を考えるワークショップ		平成26年2月16日						
文化交流会（北海道士幌町）		平成26年2月23日						
石巻管内・獅子舞大会		平成26年3月2日						
東日本大震災追悼公演フォーレ・レクイエム		平成26年3月30日						
成 果		文化協会及び文化団体の事業を支援することにより、芸術文化の振興と地域に根ざした伝統文化の保存継承が図られた。						
成果に係る評価		東日本大震災で壊滅的な打撃を受けた協会もあるが、それぞれの地域に根ざした活動も続けていく必要があり、今後とも石巻市文化協会に対しては継続して支援していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,645,000	1,645,000				1,645,000		

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画		
	6 項	社会教育費		第 3 節	地域に対する愛着や誇りをはぐくむ			
	1 目	社会教育総務費		(1)	多様な文化芸術活動の広がりと交流を推進する			
実施計画掲載ページ		P 88	中 事 業	芸術文化振興費				
事業コード		005-003-001-271	事 業 名	市美術展実施事業				
目的及び事業内容								
<p>美術をとおして、石巻市における芸術文化の向上と市民の教養を高めるため、県内外から公募する美術展を開催する。</p>								
取組実績								
<p>1 石巻市美術展再開に向けて 震災により流失した市美術展開催用具類を新調、石巻市美術展プレ・リオープン展を開催した。</p> <p>2 石巻市美術展プレ・リオープン展の開催 石巻市美術展再開（平成23、24年度は休止）にあたり、震災の影響もありいきなりの公募展は無理と判断。次年度以降の公募展に弾みをつける上でも、審査員・招待作家・実行委員・無鑑査作家等による役員展として開催。 ・開催期間 平成25年12月13日～23日 ・開催場所 河北総合センタービッグバン ・出品点数 78点 ・観覧者数 463人</p>								
成果								
石巻市美術展実行委員会を支援することにより、芸術文化の向上と市民の教養を高め文化振興が図られた。								
成果に係る評価								
平成17年の合併を機にこれまでの実行委員会主催を改め、石巻市・石巻市教育委員会・公益財団法人石巻市芸術文化振興財団（旧文化スポーツ振興公社）の主催とし、実行委員会を主管とする体制で実施していた。しかし、文化センターの被災により実施場所を変更。当面は河北総合センタービッグバンを会場に平成26年度から公募展を再開する方向である。								
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	500,000		500,000					500,000

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 2 章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()																																					
	6 項	社会教育費		第 2 節	地域全体で子どもたちを育成する		()																																					
	1 目	社会教育総務費		(1)	地域・家庭の教育力を強化する		()																																					
実施計画掲載ページ		P 27	中 事 業	家庭教育開設費																																								
事業コード		002-002-001-00278	事 業 名	家庭教育学級開設事業																																								
目的及び事業内容																																												
<p>家庭や親のあり方、子どもの心身の成長と子育て、子どもの成長と家庭環境等、家庭教育に関する学習の機会を提供し、子育てについての理解を深め、望ましい家庭教育ができるようにする。幼稚園、小・中学校の保護者を対象として、各幼稚園・学校単位のニーズにあった内容で学級を開設する。また、今後は、震災で傷ついた保護者や子供の心のケアをはかり、人間同士の関わり方を学ぶ機会を設ける。</p>																																												
取組実績																																												
<p>家庭や親のあり方、子どもの心身の成長と子育て、子どもの成長と家庭環境等、家庭教育に関する学習機会を提供し、子育てについての理解を深め、望ましい家庭教育ができるよう家庭教育学級を開設した。</p> <p>1 開設機関 各地区（石巻、河北、雄勝、河南、桃生、北上、牡鹿）の公民館等 2 実施機関 各地区の幼稚園（私立も含む。）、小学校、中学校 3 開設状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>開設学級数</th> <th>開設回数</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻地区</td> <td>35</td> <td>78回</td> <td>5,040人</td> </tr> <tr> <td>河北地区</td> <td>8</td> <td>18回</td> <td>411人</td> </tr> <tr> <td>雄勝地区</td> <td>4</td> <td>7回</td> <td>99人</td> </tr> <tr> <td>河南地区</td> <td>14</td> <td>23回</td> <td>1,457人</td> </tr> <tr> <td>桃生地区</td> <td>6</td> <td>15回</td> <td>2,072人</td> </tr> <tr> <td>北上地区</td> <td>5</td> <td>6回</td> <td>180人</td> </tr> <tr> <td>牡鹿地区</td> <td>4</td> <td>7回</td> <td>170人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>76</td> <td>154回</td> <td>9,429人</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	開設学級数	開設回数	参加者	石巻地区	35	78回	5,040人	河北地区	8	18回	411人	雄勝地区	4	7回	99人	河南地区	14	23回	1,457人	桃生地区	6	15回	2,072人	北上地区	5	6回	180人	牡鹿地区	4	7回	170人	計	76	154回	9,429人
区 分	開設学級数	開設回数	参加者																																									
石巻地区	35	78回	5,040人																																									
河北地区	8	18回	411人																																									
雄勝地区	4	7回	99人																																									
河南地区	14	23回	1,457人																																									
桃生地区	6	15回	2,072人																																									
北上地区	5	6回	180人																																									
牡鹿地区	4	7回	170人																																									
計	76	154回	9,429人																																									
成果																																												
<p>受講生のニーズに配慮した学習課題の設定と多様な学習方法の実施により、子どもの心身の発達に即した子育てや家庭学級のあり方についての理解が深まり、豊かな知識と情操、社会性を養うことができた。 なお、東日本大震災により家庭教育学級の活動に支障をきたしている学校等があるため、より一層支援をしていく必要がある。</p>																																												
成果に係る評価																																												
<p>地域連帯の希薄化、核家族化などにより子どもを育てる環境は悪化しているため、地域・学校・家庭の交流の場づくりや学習支援や学習情報の提供が重要になってきている。今後も、地域・学校・家庭の連携強化を図るとともに、家庭教育の大切さを理解していただきながら、家庭教育の担い手である親への学習機会や学習内容、情報提供等を一層充実していく。なお、学習内容の質の向上にも心がけていく。</p>																																												
(単位：円)																																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																							
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	698,000		698,000		698,000																																							

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手ははぐくむまち	復興計画	()	
	6 項	社会教育費		第1節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()	
	1 目	社会教育総務費		(2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ		()	
実施計画掲載ページ		P21	中 事 業		子ども読書活動推進費			
事業コード		002-001-002-00259	事 業 名		ブックスタート事業			
目的及び事業内容								
乳幼児期からの家庭における読書活動の推進方策の一環として、乳幼児期に絵本との出会いの機会を創出し、さらには絵本の選び方や読み聞かせの方法についての保護者へ啓発を行う。								
取組実績								
健康推進課で行っている3~4か月児健診の場において、乳児と保護者に対し、公募によるボランティアの読み聞かせを行いながら、ブックスタートパックを配付した。 3~4か月児健診 対象者数 1,077人 " 受診者数 1,044人 ブックスタートパック配付者数 1,044人 ブックスタートパック配付率(対対象者) 96.9% ブックスタートパック配付率(対受診者) 100.0% 読み聞かせボランティア会員数 17人 読み聞かせボランティア延べ参加者数 169人								
成 果								
読み聞かせボランティアが乳児に絵本を見せ読み聞かせすると、絵本を目で追い反応を示す。乳児の絵本との出会いに、保護者は一様に驚きの表情を浮かべ目を輝かせる。 この絵本との出会いが、乳幼児期から発達段階に応じて習慣的に読み聞かせを行い、本や物語の楽しさや喜びを共有し読書活動を推進した。 併せて読み聞かせ方法の指導などにより保護者への読み聞かせの啓発を行うことができた。								
成果に係る評価								
この事業は、絵本を配付するだけでなく、3~4か月児健診の場において、ボランティアの方に実際に読み聞かせを行っていただき、その場で配付しているため、ボランティアの確保が必須である。 読み聞かせボランティア研修会を2回開催し、読み聞かせボランティアのスキルアップと読み聞かせボランティア数の増加に努めた。								
(単位:円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	2,037,833		1,938,513		110,415			1,828,098

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手ははぐくむまち	復興計画	()																
	6 項	社会教育費		第2節	地域全体で子どもたちを育成する		()																
	1 目	社会教育総務費		(1)	地域・家庭の教育力を強化する		()																
実施計画掲載ページ		P26	中 事 業		協働教育推進事業費																		
事業コード		002-002-001-00260	事 業 名		コラボスクール推進委託事業																		
目的及び事業内容																							
学校・家庭・地域が協働して、子どもたちの生きる力を育む教育活動の充実・改善を目指し、社会の中でたくましく生きる子どもを地域全体で育む。																							
取組実績																							
1 協働教育支援会議2回開催 9月13日 17人出席・3月6日 21人 2 コラボスクール推進事業(市内小学校区4推進協議会へ委託) (1) 山下小学校区コラボスクール推進事業																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>活 動 内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①授業の補助</td> <td>8回</td> <td>180人</td> </tr> <tr> <td>②環境整備</td> <td>2回</td> <td>137人</td> </tr> <tr> <td>③登下校・安全指導</td> <td>4回</td> <td>338人</td> </tr> <tr> <td>④学校行事</td> <td>5回</td> <td>230人</td> </tr> </tbody> </table>									活 動 内 容	回 数	参加延人数	①授業の補助	8回	180人	②環境整備	2回	137人	③登下校・安全指導	4回	338人	④学校行事	5回	230人
活 動 内 容	回 数	参加延人数																					
①授業の補助	8回	180人																					
②環境整備	2回	137人																					
③登下校・安全指導	4回	338人																					
④学校行事	5回	230人																					
(2) 向陽小学校区コラボスクール推進事業																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>活 動 内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①授業の補助</td> <td>18回</td> <td>82人</td> </tr> <tr> <td>②環境整備</td> <td>1回</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>③登下校・安全指導</td> <td>3回</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>④学校行事</td> <td>1回</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table>									活 動 内 容	回 数	参加延人数	①授業の補助	18回	82人	②環境整備	1回	18人	③登下校・安全指導	3回	61人	④学校行事	1回	20人
活 動 内 容	回 数	参加延人数																					
①授業の補助	18回	82人																					
②環境整備	1回	18人																					
③登下校・安全指導	3回	61人																					
④学校行事	1回	20人																					
(3) 鹿妻小学校区コラボスクール推進事業																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>活 動 内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①授業の補助</td> <td>9回</td> <td>132人</td> </tr> <tr> <td>②環境整備</td> <td>1回</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>③登下校・安全指導</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>④学校行事</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>									活 動 内 容	回 数	参加延人数	①授業の補助	9回	132人	②環境整備	1回	3人	③登下校・安全指導	0回	0人	④学校行事	0回	0人
活 動 内 容	回 数	参加延人数																					
①授業の補助	9回	132人																					
②環境整備	1回	3人																					
③登下校・安全指導	0回	0人																					
④学校行事	0回	0人																					
(4) 二俣小学校区コラボスクール推進事業																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>活 動 内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①授業の補助</td> <td>6回</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>②環境整備</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>③登下校・安全指導</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>④学校行事</td> <td>1回</td> <td>50人</td> </tr> </tbody> </table>									活 動 内 容	回 数	参加延人数	①授業の補助	6回	68人	②環境整備	0回	0人	③登下校・安全指導	0回	0人	④学校行事	1回	50人
活 動 内 容	回 数	参加延人数																					
①授業の補助	6回	68人																					
②環境整備	0回	0人																					
③登下校・安全指導	0回	0人																					
④学校行事	1回	50人																					
成 果																							
4小学校の学区とも被災した地域だったり、仮設住宅が建っていたりする地域だが、学校・家庭・地域の協働の取組により事業を推進した。 協働で様々な活動に取り組むことで児童の「ふるさとを大切にす意識」が高まり、「人と人とのつながりの大切さ」を実感させることができた。																							
成果に係る評価																							
震災により被害が甚大であった地域においては、学校・地域ともばらばらになり、以前と比べると協働教育の実施が困難になっている。震災から4年目を迎え、復旧期から再生期に移行した今、子どもを地域全体で育むために、家庭・地域・学校をつなぐ仕組みづくりを行い、地域の教育力の向上や活性化を図り、地域全体で子どもを育てる協働教育事業の重要性が増すものと考えている。 復興に向かう今、地域人材はもちろんのこと外部ボランティアの力も生かしながら、地域活性化につなげていきたい。																							
(単位:円)																							
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																		
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
	400,000		399,982		399,982																		

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()	
	6 項	社会教育費		第3節	新たな時代を創造する人材を育成する		()	
	1 目	社会教育総務費		(2)	創造力を育てる多様な環境をつくる		()	
実施計画掲載ページ		P31	中 事 業	協働教育推進事業費				
事業コード		002-003-002-00262	事 業 名	ふるさと子どもカレッジ事業				
目的及び事業内容		石巻の自然・文化等の素材を資源として経済的視点で体験し、地域の自然や伝統文化などの学習機会を創出する。						
取組実績		<p>ふるさと子どもカレッジ事業</p> <p>第1回（中沢遺跡見学・ほっとまる体験）参加者 小学校5・6年生24人 （石巻地区18人、河北地区2人、河南地区4人）</p> <p>第2回（北上川川遊び体験・いかだで川下り体験）参加者 小学校5・6年生25人 （石巻地区21人、河北地区2人、河南地区2人）</p> <p>第3回（カホン（音楽楽器）体験・広域消防署見学）参加者 小学校5・6年生21人 （石巻地区16人、河北地区2人、河南地区3人）</p> <p>第4回（紙飛行機作り体験・天まで飛ばそう）参加者 小学校5・6年生27人 （石巻地区21人、河北地区3人、河南地区3人）</p> <p>第5回（筆ペン作り体験・写生会）参加者 小学校5・6年生21人 （石巻地区17人、河北地区2人、河南地区2人）</p> <p>第6回（漁業体験・釣り・バーベキュー）参加者 小学校5・6年生17人 （石巻地区15人、河南地区2人）</p> <p>第7回（三種ののり巻作り体験・さけ人口ふ化場見学）参加者 小学校5・6年生24人 （石巻地区18人、河北地区2人、河南地区4人）</p> <p>第8回（石巻専修大学出前講座）参加者 小学校5・6年生24人 （石巻地区18人、河北地区2人、河南地区4人）</p> <p style="text-align: right;">延べ参加者数 180人</p>						
成 果		各地域の教育力を活用し郷土の自然や文化などを体験的に学ばせることにより、ふるさとのよさを味わわせるとともに、豊かな心を育むことができた。 昨年度は、震災による影響で応募者も少なく4事業しかできなかったが、今年度は各地域を会場に8事業を実施することができた。						
成果に係る評価		昨年と比べて実施回数も増え、学校の枠を超えて児童同士が交流するきっかけになるとともに、郷土の自然・文化の良さを改めて知る機会となった。 また、地域人材を活用し、子どもの体験活動を生かしながら豊かな情操の育成を図ることができた。 訪問地を市内各地域に設定したことにより、子どもたちが石巻全域に目を向けるきっかけになったと考える。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	141,280		61,539		61,539			

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()																																														
	6 項	社会教育費		第3節	新たな時代を創造する人材を育成する		()																																														
	1 目	社会教育総務費		(2)	創造力を育てる多様な環境をつくる		()																																														
実施計画掲載ページ		P31	中 事 業	まちなか実験室事業費																																																	
事業コード		002-003-002-00264	事 業 名	まちなか実験室事業																																																	
目的及び事業内容		子供たちが、科学の不思議さやおもしろさに感動し、さらに学ぶ楽しさを実感させ心豊かな子供たちを育成することを目的とした。 科学実験や自然観察、模擬発明、工作に関する内容のほか「石巻さがけプロジェクト」のPRとして、復興と関連付けた内容とした。																																																			
取組実績		<p>講師、指導者となる団体又は企業を募り、その団体又は企業への委託事業とし、本庁・総合支所単位でそれぞれ実験室を開催した。</p> <p>1 公募によるまちなか実験室</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催場所</th> <th>月 日</th> <th>内 容</th> <th>参加人数</th> <th>参加割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石 巻 地 区</td> <td>10月19日</td> <td>川でカヌー体験</td> <td>58人</td> <td>145.0%</td> </tr> <tr> <td>河 北 地 区</td> <td>11月30日</td> <td>たのしい原子・分子の世界</td> <td>11人</td> <td>36.7%</td> </tr> <tr> <td>雄 勝 地 区</td> <td>12月10日</td> <td>熱気球、シャボン玉遊び、フィルムカメラ</td> <td>35人</td> <td>97.2%</td> </tr> <tr> <td>河 南 地 区</td> <td>11月16日</td> <td>おもりのはたらき</td> <td>24人</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>桃 生 地 区</td> <td>1月23日</td> <td>電気のひみつ発見！！</td> <td>26人</td> <td>募集人員定めず</td> </tr> <tr> <td>北 上 地 区</td> <td>11月27日ほか2日</td> <td>水溶液、物のとけ方、シャボン玉遊び</td> <td>77人</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>牡 鹿 地 区</td> <td>11月21日</td> <td>地層のでき方、シャボン玉遊び、フィルムカメラ</td> <td>27人</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>7地区</td> <td></td> <td></td> <td>258人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							開催場所	月 日	内 容	参加人数	参加割合	石 巻 地 区	10月19日	川でカヌー体験	58人	145.0%	河 北 地 区	11月30日	たのしい原子・分子の世界	11人	36.7%	雄 勝 地 区	12月10日	熱気球、シャボン玉遊び、フィルムカメラ	35人	97.2%	河 南 地 区	11月16日	おもりのはたらき	24人	80.0%	桃 生 地 区	1月23日	電気のひみつ発見！！	26人	募集人員定めず	北 上 地 区	11月27日ほか2日	水溶液、物のとけ方、シャボン玉遊び	77人	100.0%	牡 鹿 地 区	11月21日	地層のでき方、シャボン玉遊び、フィルムカメラ	27人	100.0%	7地区			258人	
開催場所	月 日	内 容	参加人数	参加割合																																																	
石 巻 地 区	10月19日	川でカヌー体験	58人	145.0%																																																	
河 北 地 区	11月30日	たのしい原子・分子の世界	11人	36.7%																																																	
雄 勝 地 区	12月10日	熱気球、シャボン玉遊び、フィルムカメラ	35人	97.2%																																																	
河 南 地 区	11月16日	おもりのはたらき	24人	80.0%																																																	
桃 生 地 区	1月23日	電気のひみつ発見！！	26人	募集人員定めず																																																	
北 上 地 区	11月27日ほか2日	水溶液、物のとけ方、シャボン玉遊び	77人	100.0%																																																	
牡 鹿 地 区	11月21日	地層のでき方、シャボン玉遊び、フィルムカメラ	27人	100.0%																																																	
7地区			258人																																																		
成 果		身近な疑問から仮説を立て、実験の目的・方法を定め実験結果を考察し次の仮説へ向かう。解き明かす一連の行為により、解き明かす自主性と創造する心を育み、子どもの科学に対する興味関心を高めることができた。																																																			
成果に係る評価		多くの子どもたちが科学に対する興味・関心があるということを知ることができた。今後も子どもたちに科学実験等の体験の機会を提供するため、企画や運営について更なる検討をしていく必要がある。																																																			
(単位：円)																																																					
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																													
	540,110		435,524					435,524																																													

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 2 章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()	
	6 項	社会教育費		第 2 節	地域全体で子どもたちを育成する		()	
	1 目	社会教育総務費		(1)	地域・家庭の教育力を強化する		()	
実施計画掲載ページ	P27		中 事 業	協働教育推進事業費				
事業コード	002-002-001-00617	事 業 名	放課後子ども教室推進事業					
目的及び事業内容	市内小学校区（公民館区）において、公共施設を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動の取組を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するものである。							
取組実績	1 放課後子ども教室推進事業「和小っ子クラブ」（和洲小学校区へ委託） ・登録児童数 39名 ・登録ボランティア数 39名							
	2 放課後子ども教室開設に向けての取組							
	活動内容		場 所		参加ボランティア延人数			
①石巻市放課後子ども教室推進事業準備会		和洲コミュニティセンター		9人				
②石巻市放課後子ども教室推進事業地区説明会①		和洲コミュニティセンター		43人				
③石巻市放課後子ども教室推進事業地区説明会②		和洲コミュニティセンター		33人				
④和小っ子クラブ運営会議①		和洲コミュニティセンター		30人				
⑤和小っ子クラブ運営会議②		和洲コミュニティセンター		36人				
3 放課後子ども教室の活動実績 年間36日								
活動内容		日数	参加児童延べ人数	参加ボランティア延人数				
①学習活動（宿題・自由学習・紙工作など）		12日	402人	178人				
②体験活動（林業体験・農業体験・調理など）		11日	282人	143人				
③スポーツ活動（ドッジボール、ゲートボールなど）		5日	135人	62人				
④その他の学習活動（読み聞かせ・紙芝居など）		6日	21人	13人				
⑤遊びの活動（将棋など）		2日	50人	24人				
		計	890人	420人				
成 果	地域の中で、子どもたちに様々な体験・交流・学習活動の機会を提供することにより、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を育むことができた。また、地域の子どもたちと大人の積極的な参画・交流によって地域コミュニティの充実に寄与することができた。							
成果に係る評価	地域の人々の参画を得て、放課後を活用した学習活動や体験活動、異年齢交流などを行いながら、子どもたちが安心して過ごせる居場所を確保することができた。地域の人々に見守られながら体験活動をやり遂げることで学習意欲が向上するとともに、異年齢交流をとおして思いやりの気持ちが育つなど、子どもたちの姿に変容が見られる。 また、地域の人々も、子どもたちの教育に協力を惜みず、子どもたちと共に放課後子ども教室に参画することに生きがいを見出し、地域教育力の向上にも役立っている。 今後は、持続的な運営の仕方やボランティアの研修などによる指導力や意識の向上などを図りながら継続する必要がある。							
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,027,000	708,051	708,051					

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章		復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	6 項	社会教育費		第 節			(1)	未来の人を育てる
	2 目	文化財保護費		()			(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P176		中 事 業	震災文化財等保護管理費				
事業コード	004-101-003-512	事 業 名	文化財再興事業					
目的及び事業内容	東日本大震災により被害を受けた地域固有の有形・無形民俗文化財保持団体へ支援を行い、地域の絆を再構築するとともに、伝統文化のさらなる発展につなげる。							
取組実績	国・県・市指定有形・無形民俗文化財保持団体に対し、補助金を交付した。							
	<ul style="list-style-type: none"> ・市指定文化財 釜谷長面尾の崎法印神楽保存会補助金 75,000円 ・市指定文化財 天雄寺観音堂解体調査事業補助金 3,646,000円 ・県指定文化財 持福院観音堂建造物保存修理事業補助金 2,426,000円 							
	合 計		6,147,000円					
成 果	東日本大震災で被災した指定文化財保持団体の、復旧・復興のための支援が図られた。							
成果に係る評価	東日本大震災で被災した指定文化財の復旧により、貴重な文化財の保存・継承が図られた。 有形・無形民俗文化財の維持管理には多額の経費を要するため、今後とも補助金等の支援を続ける必要がある。							
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	8,000,000	6,147,000						

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる																		
	6 項	社会教育費		第 節		(1)	未来の人を育てる																		
	2 目	文化財保護費		()		(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興																		
実施計画掲載ページ		P175	中 事 業	齋藤氏庭園整備事業費																					
事業コード	004-101-003-510	事 業 名	国指定名勝齋藤氏庭園復旧事業																						
目的及び事業内容	<p>1 齋藤氏庭園の保存修復を図るために、「保存整備計画策定委員会」を開催する。</p> <p>2 齋藤氏庭園緊急修理工事の実施。</p>																								
取組実績	<p>1 保存整備計画策定委員会を開催した。</p> <p>(1) 日 時 : 平成25年11月7日(第2回) 平成26年3月24日(第3回)</p> <p>(2) 委 員 : 5名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏 名</th> <th>所 属</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栗野 隆</td> <td>東京農業大学地域環境科学部 助教</td> <td>庭園史、文化財庭園の保存整備に関する学識経験者</td> </tr> <tr> <td>永井 康雄</td> <td>山形大学地域教育文化学部 教授</td> <td>建築史、文化財建造物の保存整備に関する学識経験者(東北地方)</td> </tr> <tr> <td>森山 雅幸</td> <td>宮城大学食産業学部 教授</td> <td>都市景観に関する学識経験者</td> </tr> <tr> <td>平川 新</td> <td>東北大学災害科学国際研究所 所長</td> <td>石巻地域の近世・近代</td> </tr> <tr> <td>谷川 正明</td> <td>石巻市文化財保護委員会 議長</td> <td>石巻市文化財保護委員</td> </tr> </tbody> </table>							氏 名	所 属	備 考	栗野 隆	東京農業大学地域環境科学部 助教	庭園史、文化財庭園の保存整備に関する学識経験者	永井 康雄	山形大学地域教育文化学部 教授	建築史、文化財建造物の保存整備に関する学識経験者(東北地方)	森山 雅幸	宮城大学食産業学部 教授	都市景観に関する学識経験者	平川 新	東北大学災害科学国際研究所 所長	石巻地域の近世・近代	谷川 正明	石巻市文化財保護委員会 議長	石巻市文化財保護委員
	氏 名	所 属	備 考																						
栗野 隆	東京農業大学地域環境科学部 助教	庭園史、文化財庭園の保存整備に関する学識経験者																							
永井 康雄	山形大学地域教育文化学部 教授	建築史、文化財建造物の保存整備に関する学識経験者(東北地方)																							
森山 雅幸	宮城大学食産業学部 教授	都市景観に関する学識経験者																							
平川 新	東北大学災害科学国際研究所 所長	石巻地域の近世・近代																							
谷川 正明	石巻市文化財保護委員会 議長	石巻市文化財保護委員																							
2 齋藤氏庭園緊急修理工事の実施。																									
成 果	<p>1 齋藤氏庭園の保存整備計画策定に向けて、それぞれ専門的な見地からの意見が提出された。</p> <p>2 庭園内の建造物について、調査・緊急修理工事を行った(中門、木小屋、広間、前土蔵、後土蔵、仕切塀、住宅等の茅葺き工事、木工事、瓦工事、調査解体工事、左官工事、養生等を行った)。</p>																								
成果に係る評価	<p>抜本的な保存修復については、文化庁の指導を受けながら、保存整備計画策定委員会の意見を参考に、実施していく。</p>																								
(単位:円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	120,732,491	117,990,184	101,540,000			16,450,184																			

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 5 章	復興計画	()	心豊かな誇れるまち																				
	6 項	社会教育費		第 4 節		()	市民が個性を生かして輝ける機会をつくる																				
	4 目	図書館費		(1)		()	市民の主体的な学習活動を支援する																				
実施計画掲載ページ		P89	中 事 業	図書館活動費																							
事業コード	005-004-001-00276	事 業 名	読書環境整備事業																								
目的及び事業内容	<p>図書館法第3条に基づき、必要な資料を収集し住民の利用に供する。公立図書館は「図書、記録その他必要な資料・情報を収集、整理、保存して、地域住民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するとともに、住民の教育と文化の発展に寄与する」ことを目的とされている。これらを踏まえ、市民の要望に応えるためには有用な図書資料や情報の収集・提供に努め図書館サービスを推進する。</p>																										
取組実績	<p>1 新刊書を中心とした図書資料の購入・貸出</p> <p>(1) 新刊書を中心に、図書館で選定した図書及び利用者からのリクエストに基づいた図書資料を購入し、市民に提供した。</p> <p>(2) 新着図書コーナーに、新着図書を配置し、見やすく、分かりやすいように工夫し、新刊図書等の利用促進を図った。</p> <p>2 レファレンス等による関連図書資料の貸出</p> <p>(1) 受付カウンターでのレファレンス(調査・相談)業務に基づき、テーマに関連した図書資料を含めて紹介するとともに、貸出を行った。</p> <p>(2) 時節に応じた特定のテーマを設け、企画展やミニ展示を開催し、利用者の関心を惹きつけ、図書の紹介と貸出につなげることができた。</p> <p>3 子ども読書活動の一環とした事業</p> <p>本館、河北分館、桃生分館において、ボランティアと連携して、毎月各1回、1歳児等の乳幼児を対象に、「あかちゃんおはなし会」、「たのしいおはなし会」等を実施した。</p> <p>児童書コーナーに「あかちゃん」、「3・4歳児」、「読み聞かせ」等に分類した絵本を配置し、利用者による図書の検索を容易にし、利便性を図った。</p> <p>毎週1回、幼児を対象に「紙芝居とお話の会」を行い、紙芝居や絵本の楽しさを紹介した。</p> <p>4 小学校への団体貸出(延べ355学級)を実施した。</p>																										
	<p>・H21年度には354,232冊を数えた貸出冊数は、震災の影響によりH23年度には160,474冊まで激減したが、H24年度には272,813冊、H25年度には293,750冊と、震災前の8割強まで回復した。</p> <p>・図書の購入については、新刊書の購入・提供に重きを置き、さらにリクエスト図書は購入や他館からの借受けで対応した。</p> <p>・東日本震災に関する郷土関係資料の収集に努め、利用者へ提供するとともに、後世への保存資料として整備した。</p> <p>・レファレンスサービスによる図書資料の紹介の充実を図った。</p> <p>・移動図書館車で52か所の仮設住宅団地等を2週間に一度巡回し、図書館サービスを実施し、被災した市民の心を癒すことができた。</p>																										
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図書購入冊数</td> <td>7,150冊</td> <td>5,845冊</td> <td>5,996冊</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数 (うち移動図書館車)</td> <td>160,474冊 (5,206冊)</td> <td>272,813冊 (15,559冊)</td> <td>293,750冊 (17,917冊)</td> </tr> <tr> <td>リクエスト処理件数</td> <td>2,156件</td> <td>4,684件</td> <td>7,560件</td> </tr> <tr> <td>調査相談サービス</td> <td>1,275件</td> <td>1,558件</td> <td>1,238件</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H23	H24	H25	図書購入冊数	7,150冊	5,845冊	5,996冊	貸出冊数 (うち移動図書館車)	160,474冊 (5,206冊)	272,813冊 (15,559冊)	293,750冊 (17,917冊)	リクエスト処理件数	2,156件	4,684件	7,560件	調査相談サービス	1,275件	1,558件	1,238件
主な指標項目	H23	H24	H25																								
図書購入冊数	7,150冊	5,845冊	5,996冊																								
貸出冊数 (うち移動図書館車)	160,474冊 (5,206冊)	272,813冊 (15,559冊)	293,750冊 (17,917冊)																								
リクエスト処理件数	2,156件	4,684件	7,560件																								
調査相談サービス	1,275件	1,558件	1,238件																								
成果に係る評価	<p>・H25の貸出冊数については、前年度を7.6%上回るものとなった。要因としては復興の兆しが見えてきたことと、全体の貸出数に占める割合は少ないものの平成24年10月より開始した、本館・分館ネットワーク化の効果もあるものと考えられる。</p> <p>・震災復興という状況のなかで、情報提供としての本の貸出しはもとより、調査相談サービスに努め、情報ニーズに応えることができた。</p> <p>・しかし、依然として、人口1人当たりの図書購入費が、県平均を下回っている状況にあるため、引き続き、図書資料費を確保、拡大させていく必要がある。</p>																										
(単位:円)																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																					
	10,000,000	10,000,000				10,000,000																					

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	6 項	社会教育費		第 3 節	地域に対する愛着や誇りをはぐくむ		()	
	10 目	河北総合センター費		(1)	多様な文化芸術活動の広がりと交流を推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 88	中 事 業		河北総合センター施設改修事業			
事業コード		005-003-001-00607	事 業 名		河北総合センター施設改修事業			
目的及び事業内容		開設以来、20年迎える施設の経年劣化による設備不良個所を、年次計画により、順次、改修を行い、利用者に安心・安全で快適な施設の提供を図る。						
取組実績		平成24年度 河北総合センター音響設備更新事業 平成25年度 河北総合センター直流電源装置蓄電池交換修繕事業						
成 果		停電等の際に対応する非常用蓄電池が経年劣化しているため、設備更新を行い非常時の際の避難など、利用者への安全を図ることが出来た。						
成果に係る評価		施設設備の改修により、地域社会教育の拠点として利用者に対し、安全で安心して利用する施設の提供を維持することができた。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	4,600,000	2,730,000				2,730,000		

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章		復興計画	()																					
	6 項	社会教育費		第 節			()																					
	11 目	遊楽館費		()			()																					
実施計画掲載ページ			中 事 業		遊楽館管理費																							
事業コード			事 業 名		遊楽館管理運営事業																							
目的及び事業内容		市民の交流及び文化・体育の振興と健康増進を図り、もって公共の福祉の向上に資する。																										
取組実績		1 年間利用者数の状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール(楽屋・リハーサル室含む。)</td> <td>22,928人</td> </tr> <tr> <td>アリーナ</td> <td>22,617人</td> </tr> <tr> <td>トレーニング室</td> <td>5,148人</td> </tr> <tr> <td>会議室(和室・相談室含む。)</td> <td>19,626人</td> </tr> <tr> <td>情報化研修室・視聴覚コーナー</td> <td>722人</td> </tr> <tr> <td>調理室・工房</td> <td>2,949人</td> </tr> <tr> <td>図書・ビデオ</td> <td>3,735人</td> </tr> <tr> <td>見学者</td> <td>29,248人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>106,973人</td> </tr> </tbody> </table> 2 河南室内プールの指定管理者による管理運営 (1) 指定管理者 石巻市体育協会・ミズノグループ (2) 指定管理料 15,898,000円(平成25年度) (3) 指定期間 平成24年4月1日から平成29年3月31日							区 分	利用者数	ホール(楽屋・リハーサル室含む。)	22,928人	アリーナ	22,617人	トレーニング室	5,148人	会議室(和室・相談室含む。)	19,626人	情報化研修室・視聴覚コーナー	722人	調理室・工房	2,949人	図書・ビデオ	3,735人	見学者	29,248人	計	106,973人
区 分	利用者数																											
ホール(楽屋・リハーサル室含む。)	22,928人																											
アリーナ	22,617人																											
トレーニング室	5,148人																											
会議室(和室・相談室含む。)	19,626人																											
情報化研修室・視聴覚コーナー	722人																											
調理室・工房	2,949人																											
図書・ビデオ	3,735人																											
見学者	29,248人																											
計	106,973人																											
成 果		遊楽館全体の来館者数及び利用者数も徐々に震災前に戻りつつあり、利用者からも喜ばれている。また、室内プールについても、昨年度から新しい指定管理者により運営され、スクール事業の実施など自主事業にも力を入れ、利用者の健康増進が図られ、利用も徐々に増えてきている。																										
成果に係る評価		震災後、2年目を迎え、利用者も徐々に増えてきており、様々な活動や出勤機会を提供できた。しかし、施設については、開館から10年近く経過しており、老朽化も目立つことから、今後、計画的に修繕していく必要がある。																										
(単位：円)																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																						
	106,478,256	106,366,579				16,592,024 89,774,555																						

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	()	
	6 項	社会教育費		第 節		()	
	11 目	遊楽館費		()		()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	遊楽館活動費			
事業コード			事 業 名	遊楽館活動事業			
目的及び事業内容		本館のシンボルであるパイプオルガンの効果的活用と、かなんホールを拠点に充実した音楽施設を市民に有効的に活用していただくため、自主事業を開催することで、実際に公開しながら施設の活用方法と利点をPRし、利用者の拡充と市民の音楽文化振興に寄与する。					
取 組 実 績		1 文化振興事業実施状況					
		事業名		人数			
		宮城学院女子大学音楽科の贈るコンサート（2回開催）		188人			
		こもれびフォーラム ヒルズコンサート（22回開催）		692人			
		パイプオルガン体験演奏（夏期・冬期・春期）		18人			
		パイプオルガン講座		16人			
		こもれびフォーラム パイプオルガンの集い2013		107人			
		2 体育振興事業実施状況					
		事業名		人数			
		トレーニング機器使用講習会（24回開催）		280人			
成 果		<p>昨年度よりかなんホールも使用可能となり、市民の方々の利用も徐々に増え、震災前の活気に戻りつつある。今年度は、本遊楽館事業も「こもれびの降る丘音楽会」が2回、「こもれびフォーラムヒルズコンサート」においては、月2回、合計22回開催され、平成26年3月までで通算165回を数えている。身近にパイプオルガンのコンサートに親しんでいただいております。開館以来、遊楽館を象徴する事業となっている。</p> <p>また、パイプオルガンの体験演奏を通じて、実際に演奏する機会を提供し、パイプオルガン講座については市民の中からオルガニストを養成しコンサートなどで実際に活動していただいている。宮城学院女子大学音楽科との連携事業については、遊楽館の音楽施設を活用しながら、市民に質の高い体験する機会を提供した。</p> <p>また、遊楽館のトレーニングジム利用者の拡大を図り、市民の健康増進に寄与した。</p>					
成果に係る評価		<p>遊楽館の文化事業は、宮城学院女子大学音楽科との連携やオルガン演奏ボランティアという独自の制度を活用し、低コストで運営をしている現状である。特にパイプオルガン事業については、講座の受講生が基礎講座を修了すると演奏ボランティアに登録していただき、パイプオルガンの普及の一翼を担っていただいている。</p> <p>また、トレーニング機器使用講習者は平成26年3月31日現在で延べ3,075人となり近年の健康志向と共に会員も増加傾向にある。</p>					
(単位：円)							
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳			
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
		794,500	751,870			400,900	350,970

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 5 章	復興計画	心ゆたかな誇れるまち	()	
	6 項	社会教育費		第 4 節		市民が個性を活かして輝ける機会をつくる	()	
	11 目	遊楽館費		(2)		市民の主体的なスポーツ活動を支援する	()	
実施計画掲載ページ			P90	中 事 業	かなんパークゴルフ場運営費			
事業コード		005-004-002-00281	事 業 名	かなんパークゴルフ場管理運営事業				
目的及び事業内容		市民にパークゴルフを通してスポーツの楽しさと、ふれあいの場を提供し体力向上や健康増進を図る。						
取 組 実 績		1 指定管理者 有限会社ふれあいパーク						
		2 指定管理料 10,912,750円		3 指定期間 平成22年4月1日～平成27年3月31日				
		4 実施事業						
		(1) 初心者への指導、講習会（随時）						
		(2) 各種大会の開催						
		(3) 快適なゴルフ場を目指すための施設整備（芝管理、立木の維持、施設の点検維持管理）						
		5 年間利用状況						
		年度		利用人数				
		H22		46,543人				
		H23		30,843人				
		H24		41,583人				
		H25		32,526人				
		6 かなんパークゴルフ場整備事業						
		休場することなく定期的にコースを休ませ芝生の養生を図ることを目的とし、平成25年度からの2ヶ年でコースを現在の4コース（36ホール）から5コースに1増設する。また、現在の駐車場に隣接している平地を整地して駐車場を拡大し、利用者の利便性を図る。今年度については、その実施設計を行った。						
成 果		平成24年度の利用者数は、前年比10,740人増加したが、今年度は、6,7月に平成17年度開場以来となる芝生の養生期間を設け、約2ヶ月間休場とした影響もあり、前年比9,057人の減少となっている。しかし、徐々にではあるが、震災前の活気を取り戻しつつあり、パークゴルフ事業の目的であるスポーツの楽しさとふれあいの場を提供することができた。						
成果に係る評価		今年度も震災の影響が続いているのか、利用者数が伸び悩んではいるが、徐々にではあるが震災前に戻りつつあり、以前のようにパークゴルフに親しむ方々が多く来場していただけることを期待している。そのためには、常に快適なコース整備が求められる。						
(単位：円)								
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
		15,547,908	15,429,350				15,429,350	

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる										
	6 項	社会教育費				(1)	未来の人を育てる										
	13 目	東日本大震災関係費				(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興										
実施計画掲載ページ		P176	中 事 業		震災復興芸術文化事業費												
事業コード		004-101-004-514	事 業 名		文化芸術事業												
目的及び事業内容		市民の心の豊かさの復興が真の復興となるという考えから、市民への芸術鑑賞機会の提供など、被災者を対象とした事業及び一般市民を対象とし復興をテーマとした事業を実施する。															
取組実績		<p>文化芸術事業に関するノウハウを有する、石巻市芸術文化振興財団に事業を委託し実施した。</p> <p>1 被災者を対象とした芸術鑑賞事業 (1) 仮設住宅の集会所及び小ホールを利用した事業 5件 7回 338名参加</p> <p>2 被災者を対象とした文化芸術参加型事業 (1) 仮設住宅集会所及び市内の公民館等を利用した事業 12件14回1,312名参加</p> <p>3 被災児童生徒を対象とした文化芸術事業 (1) 被災した小中学校及び幼稚園等を対象とした事業（アウトリーチ） 6件11回 919名参加</p> <p>4 一般市民を対象とした復興をテーマとした文化芸術事業 (1) 市内の体育施設等を利用した大型事業 1件 2回 750名参加 (2) 市内の小ホール等を利用した事業 8件 9回2,095名参加 (3) 市外への移動鑑賞ツアー 2件 2回 73名参加 (4) 小中高等学校等でのアウトリーチ事業 6件14回1,491名参加 合計 40件59回6,978名参加</p>															
成 果		<p>市民への芸術鑑賞機会を提供し、「心の豊かさの復興」が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>50回</td> <td>59回</td> <td>118%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	成果指標		達成率	目標値	実績等	H25	50回	59回	118%
区分	成果指標		達成率														
	目標値	実績等															
H25	50回	59回	118%														
成果に係る評価		芸術文化活動の拠点であった市民会館・文化センターが被災、使用できない現状で活動場所が限られているので、当該事業を継続する必要がある。															
(単位：円)																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
	13,650,000	13,650,000				13,650,000											

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	6 項	社会教育費				(3)	減災まちづくりの推進
	13 目	東日本大震災関係費				(1)	都市基盤の復旧・復興
復興計画掲載ページ		P125	中 事 業		埋蔵文化財発掘調査事業費		
事業コード		001-301-002-317	事 業 名		埋蔵文化財発掘調査事業		
目的及び事業内容		文化財保護法等に基づき、震災により住宅や店舗等を失った市民が新たに住居や店舗の建築等を行う際に、必要となる埋蔵文化財の発掘調査を実施する。また、大規模開発等における事前の分布調査、試掘・確認調査及び重要遺跡の保存目的調査を実施する。					
取組実績		<p>埋蔵文化財発掘調査事業としては実績なし。</p> <p>防災集団移転促進事業として、以下の発掘調査を実施した。</p> <p>事 業 名 :防災集団移転促進事業 対象遺跡名 :中沢遺跡 遺跡の所在地 :石巻市給分浜字清水</p>					
成 果		埋蔵文化財について事業実施前に発掘調査することにより、適切な記録保存が図られた。					
成果に係る評価		埋蔵文化財の適切な記録保存が図られた。なお、今後は各種震災復興関連事業の実施に伴い、相当数の埋蔵文化財包蔵地で発掘調査が必要となることが予想されていることから、復興の遅れとならないよう適切に調査を実施していく必要がある。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	42,986,000	11,858				11,858	

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる	
	6 項	社会教育費		第 節		(1)	未来の人を育てる	
	13 目	東日本大震災関係費		()		(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興	
実施計画掲載ページ		P176	中 事 業		震災文化財等保護管理費			
事業コード		004-101-003-511	事 業 名		旧石巻ハリストス正教会教会堂復元事業			
目的及び事業内容		東日本大震災により、壊滅的なダメージを受けた市指定文化財の旧石巻ハリストス正教会教会堂を復元する。						
取 組 実 績		解体格納工事実施設計、解体格納工事、復元工事実施設計を行った。						
成 果		風雨による倒壊の恐れがなくなり、市民共有の財産として当面の保存が図られた。						
成果に係る評価		復興計画との整合性を図りながら、復元場所を決定する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	30,131,000		11,535,000					11,535,000

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる	
	6 項	社会教育費		第 節		(1)	未来の人を育てる	
	13 目	東日本大震災関係費		()		(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興	
実施計画掲載ページ		P175	中 事 業		複合文化施設整備事業費			
事業コード		004-101-002-00509	事 業 名		複合文化施設整備事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		東日本大震災により被災し解体した石巻文化センターと石巻市民会館の再建に当たり、博物館機能と文化ホール機能を併せ持つ複合文化施設として建設し、石巻市の芸術文化活動の拠点整備を図る。						
取 組 実 績		1 石巻市複合文化施設整備基本構想(案)作成業務						
成 果		文化関係者等から複合文化施設整備にかかる意見聴取を行い、市民懇談会及び庁内各関係課長等による基本構想検討委員会を立上げ、市民懇談会の意見を組み入れながら施設の基本理念や規模・建設候補地の選定等を検討し、石巻市複合文化施設整備基本構想(案)を作成した。						
成果に係る評価		石巻市複合文化施設の建設に向け、石巻市複合施設整備基本構想(案)を作成し、基本的な整備内容について検討を進めることができた。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	10,000,000		9,975,000		7,980,000			1,995,000

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()			
	7 項	保健体育費		第 4 節	安定した行政運営を構築する		()			
	1 4 目	保健体育総務費 体育館費		(2)	市民の主体的なスポーツ活動を支援する		()			
実施計画掲載ページ	P 90		中 事 業	体育奨励費・体育館管理費						
事業コード	005-004-002-00268		事 業 名	スポーツ振興事業						
目的及び事業内容	<p>市民の一体感の醸成・市民の健康づくりと交流促進・生涯スポーツ社会の実現・成人のスポーツ実施率の向上・青少年の健全育成と交流促進・スポーツ少年団加入率の向上・総合型地域スポーツクラブの拠点づくりを目的とし、石巻ふれあいマラソン大会、市民スポーツフェスタ、石巻市小学生リレーマラソン大会、いしのまきキッズ交流大会、キッズバラエティスポーツ教室、体育館スポーツ教室を実施している。(以上の6事業：スポーツ振興事業)</p>									
取組実績	<p>1 石巻ふれあいマラソン大会（旧石巻シーサイドマラソン大会） 震災の影響により開催中止</p> <p>2 いしのまき市民スポーツフェスタ 気軽に参加できるスポーツを通じ、市民の健康づくりと交流、地域間の連携の強化を図りながら成人のスポーツ実施率の向上を目指した。なお、平成24年度より、特定非営利活動法人石巻市体育協会への委託事業として「協働」で実施しており、更に市民スポーツ参加の底辺拡大に努めた。</p> <p>3 石巻市小学生リレーマラソン大会 市民の一体感を醸成する事業の一環として、市内小学校及びスポーツ少年団対抗のリレーマラソン大会を実施するもので、スポーツを通じた青少年の健全育成、子ども達の体力・運動能力の向上を目指し、平成24年度より、特定非営利活動法人石巻市体育協会への委託事業として「協働」でいしのまきキッズ交流大会と合体して実施しており、更に市民スポーツ参加の一翼を担った。</p> <p>4 いしのまきキッズ交流大会 市内スポーツ少年団及び小・中学校の交流により、青少年の健全育成及び地域間の連携と強化を図るため、平成24年度より、特定非営利活動法人石巻市体育協会への委託事業として「協働」で石巻市小学生リレーマラソン大会と合体して実施し、市民のスポーツ参加の一翼を担った。</p> <p>5 キッズバラエティスポーツ教室 スポーツをしたいが、何をしたら良いかわからないという子供たちに対して、多数のスポーツ種目への体験の場を提供するため、平成24年度より、特定非営利活動法人石巻市体育協会への委託事業として「協働」で実施しており、自分に合った種目を見つけ出し、スポーツ活動に取り組む機会を創出させ、子供たちの体力の向上に努めた。</p> <p>6 体育館スポーツ教室 総合体育館で一般市民を対象にバドミントン・卓球教室を特定非営利活動法人石巻市体育協会への委託事業として平成25年度より「協働」で実施。楽しみながら基本的な技術を習得し、運動する喜びを感じて心身ともに健康な体づくりを目指し、受講生相互のコミュニティが形成される。</p>									
	<p>・震災による仮設住宅立地等の諸事情により、石巻ふれあいマラソン大会を中止した。 ・小学生リレーマラソン大会といしのまきキッズ交流大会を合同開催として実施した。 ・キッズバラエティスポーツ教室は10種類のスポーツを2回ずつ行った。</p>									
	成 果	年度	指標項目	ふれあいマラソン	スポーツフェスタ	小学リレーマラソン	いしのまきキッズ交流	キッズバラエティ	体育館教室	計
		H23		0人	314人	0人	375人	0人	0人	689人
		H24	参加者数	0人	197人		800人	1,421人	152人	2,570人
		H25		0人	153人		520人	1,088人	841人	2,602人
成果に係る評価	<p>東日本大震災の影響により、石巻ふれあいマラソン大会は開催できなかったものの、体育施設の復旧状況に合わせながら、工夫を凝らした形での5事業を実施することができた。 なお、企画・運営については、特定非営利活動法人石巻市体育協会と「協働」の体制を変えず、行政主導から民間主導へと移行して実施しており、「成人のスポーツ実施率の向上」、「子どもたちの体力と運動能力の向上」を達成するために必要な要素が含まれていることから、被災地（被災者）の復興状況と照らし合わせながら、多くの市民が参加しやすい環境整備及び参加意識の向上に努めた。</p>									
(単位：円)										
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳					
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	2,099,000		2,099,000					2,099,000		

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 2 章	個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち	復興計画	()																																																																																									
	7 項	保健体育費		第 1 節	「生きる力」を持つ子どもたちを育成する		()																																																																																									
	3 目	学校給食費		(2)	児童・生徒の豊かな心と体、確かな学力をはぐくむ		()																																																																																									
実施計画掲載ページ	P 20		中 事 業	学校給食センター運営費、賄材料費																																																																																												
事業コード	002-001-002-00243		事 業 名	学校給食センター運営事業																																																																																												
目的及び事業内容	<p>児童・生徒に豊かで栄養のバランスのとれた食事を提供し、心身の健全な育成に資する。学校給食を通じて望ましい食生活習慣の基盤形成を促すとともに、会食をとおして豊かな人間関係を育成する。 地場産物を使い地域の特色を生かした学校給食を提供することにより、地域の産物や食文化を理解し尊重する心を育てる。</p>																																																																																															
取組実績	<p>実施状況 (平成26年1月1日現在)</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>学校・園数</th> <th>児童・生徒・園児数</th> <th>給食形態</th> <th>調理場方式</th> <th>給食実施率</th> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>39校</td> <td>7,450人</td> <td>完全給食</td> <td>共同調理場方式</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>20校</td> <td>4,135人</td> <td>完全給食</td> <td>共同調理場方式</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>3園</td> <td>185人</td> <td>完全給食</td> <td>共同調理場方式</td> <td>100%</td> </tr> </table>								区分	学校・園数	児童・生徒・園児数	給食形態	調理場方式	給食実施率	小学校	39校	7,450人	完全給食	共同調理場方式	100%	中学校	20校	4,135人	完全給食	共同調理場方式	100%	幼稚園	3園	185人	完全給食	共同調理場方式	100%																																																																
	区分	学校・園数	児童・生徒・園児数	給食形態	調理場方式	給食実施率																																																																																										
	小学校	39校	7,450人	完全給食	共同調理場方式	100%																																																																																										
中学校	20校	4,135人	完全給食	共同調理場方式	100%																																																																																											
幼稚園	3園	185人	完全給食	共同調理場方式	100%																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">センター名</th> <th colspan="2">小学校</th> <th colspan="2">中学校</th> <th colspan="2">幼稚園</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>対象校数</th> <th>児童数</th> <th>対象校数</th> <th>生徒数</th> <th>対象園数</th> <th>園児数</th> <th>対象校・園数</th> <th>児童・生徒・園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>湊学校給食センター</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>渡波学校給食センター</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>石巻西学校給食センター</td> <td>6校</td> <td>2,608人</td> <td>3校</td> <td>984人</td> <td></td> <td></td> <td>9校</td> <td>3,592人</td> </tr> <tr> <td>住吉学校給食センター</td> <td>9校</td> <td>2,149人</td> <td>4校</td> <td>1,240人</td> <td>1園</td> <td>15人</td> <td>14校(園)</td> <td>3,404人</td> </tr> <tr> <td>河北学校給食センター</td> <td>10校</td> <td>1,239人</td> <td>7校</td> <td>930人</td> <td>1園</td> <td>97人</td> <td>18校(園)</td> <td>2,266人</td> </tr> <tr> <td>河南学校給食センター</td> <td>9校</td> <td>1,349人</td> <td>3校</td> <td>706人</td> <td>1園</td> <td>73人</td> <td>13校(園)</td> <td>2,128人</td> </tr> <tr> <td>牡鹿学校給食センター</td> <td>5校</td> <td>105人</td> <td>3校</td> <td>275人</td> <td></td> <td></td> <td>8校</td> <td>380人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>39校</td> <td>7,450人</td> <td>20校</td> <td>4,135人</td> <td>3園</td> <td>185人</td> <td>62校(園)</td> <td>11,770人</td> </tr> </tbody> </table>								センター名	小学校		中学校		幼稚園		計		対象校数	児童数	対象校数	生徒数	対象園数	園児数	対象校・園数	児童・生徒・園児数	湊学校給食センター									渡波学校給食センター									石巻西学校給食センター	6校	2,608人	3校	984人			9校	3,592人	住吉学校給食センター	9校	2,149人	4校	1,240人	1園	15人	14校(園)	3,404人	河北学校給食センター	10校	1,239人	7校	930人	1園	97人	18校(園)	2,266人	河南学校給食センター	9校	1,349人	3校	706人	1園	73人	13校(園)	2,128人	牡鹿学校給食センター	5校	105人	3校	275人			8校	380人	計	39校	7,450人	20校	4,135人	3園	185人	62校(園)	11,770人
センター名	小学校		中学校		幼稚園		計																																																																																									
	対象校数	児童数	対象校数	生徒数	対象園数	園児数	対象校・園数	児童・生徒・園児数																																																																																								
湊学校給食センター																																																																																																
渡波学校給食センター																																																																																																
石巻西学校給食センター	6校	2,608人	3校	984人			9校	3,592人																																																																																								
住吉学校給食センター	9校	2,149人	4校	1,240人	1園	15人	14校(園)	3,404人																																																																																								
河北学校給食センター	10校	1,239人	7校	930人	1園	97人	18校(園)	2,266人																																																																																								
河南学校給食センター	9校	1,349人	3校	706人	1園	73人	13校(園)	2,128人																																																																																								
牡鹿学校給食センター	5校	105人	3校	275人			8校	380人																																																																																								
計	39校	7,450人	20校	4,135人	3園	185人	62校(園)	11,770人																																																																																								
成 果	<p>1 栄養の改善及び増進が図られた。 2 日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養うことができた。 3 食育における食文化の継承として、学校給食において次の地場産物利用を図り、食事の提供のみならず「生きた教材」として地域の産物や食文化を理解し尊重する心を育成した。 4 明治時代から続く近代捕鯨という伝統的地域特性を生かし、災害時でも日本鯨類研究所の協力を得て、全学校に対し鯨肉を使用した給食を提供できた。 5 給食費の未納対策に関して、教育委員会と学校が一体となり収納対策に努め、納入者の不公平感の解消及び適切な財源確保に努めた。</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>滞納学校数</th> <th>滞納者数</th> <th>滞納繰越額</th> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>21校</td> <td>80人</td> <td>2,754,580円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>16校</td> <td>92人</td> <td>2,620,396円</td> </tr> <tr> <td>比較増減</td> <td>△ 5校</td> <td>12人</td> <td>△ 134,184円</td> </tr> </table>								年度	滞納学校数	滞納者数	滞納繰越額	H24	21校	80人	2,754,580円	H25	16校	92人	2,620,396円	比較増減	△ 5校	12人	△ 134,184円																																																																								
年度	滞納学校数	滞納者数	滞納繰越額																																																																																													
H24	21校	80人	2,754,580円																																																																																													
H25	16校	92人	2,620,396円																																																																																													
比較増減	△ 5校	12人	△ 134,184円																																																																																													
成果に係る評価	<p>学校給食については、児童・生徒の心身の健全な発育、正しい食習慣の形成、健康管理のための食生活改善等の目的があり、生きた教材として地場産物を使った献立等を提供し食育に資している。平成25年度においては、地元産の「わかめ」を使用した「わかめギョウザ」を献立に取り入れたこともあり、前年度の地場産物使用割合を上回る結果となった。 給食費の未納対策については、震災後見合わせていた督促や訪問指導等を再開し、積極的に活動した成果が出たので、今後も学校と連携しながら対応したい。 震災により湊及び渡波学校給食センターが被災したため、施設が使用できない状況が続いているが、平成24年度から東松島市より解体予定だった給食調理施設を譲り受け給食を提供している。しかし、老朽施設のため、多大な修繕料等が見込まれており、また、児童・生徒・園児に「安全・安心」な学校給食を提供するためにも、早急に新たな給食センターを建設する必要がある。</p>																																																																																															
(単位：円)																																																																																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																																																											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																								
	883,884,000		850,321,664				574,470,859	275,850,805																																																																																								

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	7 項	保健体育費		第 4 節	安定した行財政運営を構築する		()	
	5 目	総合運動公園管理費		(2)	市民の主体的なスポーツ活動を支援する		()	
実施計画掲載ページ		P 90	中 事 業		総合運動公園管理費			
事業コード		005-004-002-00561	事 業 名		市民球場スコアボード改修事業〔元気交付金〕			
目的及び事業内容		石巻市民球場のスコアボードの一部が手動掲示（紙印刷掲示）を電光表示（自動掲示）に改修し、本市の体育施設の中核施設である同球場の利便性を図り、野球を通してスポーツ振興及び健康増進に努める。						
取組実績		<p>石巻市民球場スコアボード改修工事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネル盤：軽量鉄骨構造 ・パネル盤全体面積：201.08㎡ <p>①スコアボード カラーLED化工事 ②建築工事 ③電気設備工事 ④土工事</p>						
成 果		<p>改修により、地域の野球競技拠点施設として有効活用されるほか、市民のみならず県内外からの利用者が訪れ、スポーツを通じた交流の場として活用が図られる。</p> <p>また、小中高校の大会を含め、全国大会規模の試合やプロ野球の開催が実施でき、日本における最高峰レベルの試合を市民が観覧できることで、スポーツ振興に大きく寄与される。</p>						
成果に係る評価		一層の利用促進を図るため、PR活動を実施していくとともに、施設を良好な状態で利用者に提供できるよう適切な維持管理を実施していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	113,000,000		98,658,000		98,658,000			

予算科目	10 款	教育費	総合計画	第 章		復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	7 項	保健体育費		第 節			(1)	未来の人を育てる
	8 目	東日本大震災関係費		()			(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P 174	中 事 業		学校給食センター建設事業			
事業コード		004-101-001-00486	事 業 名		学校給食センター建設事業〔復興交付金・復興基金〕			
目的及び事業内容		被災した湊給食センター及び渡波給食センターに代わる施設をを早期に再建し、児童生徒、園児に栄養バランスのとれた食事を提供し、健全な発育に資する。						
取組実績		基本構想に基づき、平成25年度は地質調査業務、造成設計業務、センター用地購入を実施した。基本設計業務については平成25年度中に契約済みであり、事業完了は平成26年度の予定である。						
成 果		平成28年4月の稼働に向け、おおむねスケジュール通りに事業が執行できている。						
成果に係る評価		関係部署と連絡調整を密に行いながら、今後とも遅滞なく業務を進めるものとする。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	125,725,000		70,030,606				65,475,406	4,555,200

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	3 項	文教施設災害復旧費				(1)	未来の人を育てる
	1 目	公立学校施設災害復旧費				(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P171	中 事 業	小学校災害復旧費			
事業コード		004-101-001-00473	事 業 名	小学校災害復旧事業			
目的及び事業内容		生徒の安全確保はもとより、一日も早く良好な教育環境を確保するため、災害により被害を受けた学校施設の修繕及び工事を実施し、加えて建設済みの仮設校舎の維持管理を行う。					
取組実績		<ul style="list-style-type: none"> 対象校：24校 湊小学校：事業完了 渡波小学校：事業完了 北村小学校：事業完了 万石浦小学校：契約済（繰越） 大須小学校：未契約 中津山第二小学校：未契約 桃生小学校：未契約 鮎川小学校：未契約 寄磯小学校：未契約 中津山第一小学校：未契約 大原小学校：未契約 東浜小学校：一部完了 石巻小学校：契約済（繰越） 住吉小学校：事業完了 貞山小学校：事業完了 中里小学校：事業完了 鹿妻小学校：事業完了 開北小学校：事業完了 山下小学校：契約済（繰越） 稲井小学校：未契約 向陽小学校：一部未契約 大街道小学校：事業完了 大谷地小学校：事業完了 釜小学校：事業完了 					
成 果		<ul style="list-style-type: none"> 24校のうち、事業完了が11校、事業繰越が4校。 入札不調等による未契約が9校。 					
成果に係る評価		東日本大震災により大きな被害を受けた学校については、これまで継続的に応急修繕を実施してきたが、一日も早く児童に通常の学習環境を提供できるようH25年度から本格的な修繕を実施した。被災公共施設再建方針としては「石巻市立学校施設災害復旧整備計画」に基づき実施していく。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	3,193,371,642	2,358,830,816	1,101,122,000			1,257,708,816	

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	3 項	文教施設災害復旧費				(1)	未来の人を育てる
	1 目	公立学校施設災害復旧費				(1)	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P172	中 事 業	中学校災害復旧費			
事業コード		004-101-001-00475	事 業 名	中学校災害復旧事業			
目的及び事業内容		生徒の安全確保はもとより、一日も早く良好な教育環境を確保するため、災害により被害を受けた学校施設の修繕及び工事を実施し、加えて建設済みの仮設校舎の維持管理を行う。					
取組実績		<ul style="list-style-type: none"> 対象校：14校 湊中学校：事業完了 万石浦中学校：事業完了 門脇中学校：未契約 蛇田中学校：未契約 牡鹿中学校：事業完了 桃生中学校：未契約 稲井中学校：未契約 青葉中学校：未契約 茨浜中学校：事業完了 山下中学校：契約済（繰越） 河南西中学校：契約済（繰越） 北上中学校：未契約 住吉中学校：契約済（繰越） 河南東中学校：契約済（繰越） 					
成 果		<ul style="list-style-type: none"> 14校のうち、事業完了が4校、事業繰越が4校。 入札不調等による未契約が6校。 					
成果に係る評価		東日本大震災により大きな被害を受けた学校については、これまで継続的に応急修繕を実施してきたが、一日も早く児童に通常の学習環境を提供できるようH25年度から本格的な修繕を実施した。被災公共施設再建方針としては「石巻市立学校施設災害復旧整備計画」に基づき実施していく。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,634,712,582	1,156,916,159	600,088,000			556,828,159	